

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月12日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奈良 寿  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IR部長 (氏名) 中谷 博彦 (TEL) (0422)52-6845  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	81,961	△9.2	6,425	△2.2	7,172	6.1	2,984	42.1
2020年3月期第1四半期	90,271	1.5	6,570	37.5	6,760	20.5	2,100	△37.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 4,894百万円(－%) 2020年3月期第1四半期 △2,226百万円(－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	11.18	—
2020年3月期第1四半期	7.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	477,087	291,787	59.9
2020年3月期	489,678	291,472	58.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 285,861百万円 2020年3月期 285,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（2020年8月12日）公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	△11.0	23,000	△35.4	23,000	△36.6	14,000	△4.7	52.45
	～390,000	～△3.6	～30,000	～△15.7	～30,000	～△17.4	～19,000	～29.4	～71.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（2020年8月12日）公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当社の売上高及び営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 有
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	268,624,510株	2020年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,690,815株	2020年3月期	1,690,805株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	266,933,698株	2020年3月期1Q	266,935,076株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は2020年8月12日（水）に決算説明会を電話会議にて開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、同日速やかに当社ウェブサイトへ掲載予定です。

〔添付資料〕

## 添付資料の目次

	(ページ)
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(四半期連結損益計算書関係) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
<参考資料>2021年3月期 第1四半期連結決算情報 .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）において、当社グループは新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の感染拡大防止対策を行っているなかで、本年度が最終年度となる中期経営計画“Transformation 2020”に基づき、「既存事業の変革」、「新事業とビジネスモデル変革への挑戦」、「グループ全体最適による生産性向上」の3つの変革の完遂及び効果の刈り取りに取り組みました。また、これらすべての変革の基盤として、デジタル技術を最大限に活用する「デジタルトランスフォーメーション」を価値創造の駆動力として「成長機会の創出」と「成長基盤の確立」に努めました。

当第1四半期の当社グループの業績は、COVID-19感染拡大や為替の変動影響などにより、売上高は前年同期比で83億円減少しました。営業利益は、COVID-19や為替の変動影響を受けつつも、粗利率の改善及び販管費の減少等により、前年並みとなりました。経常利益・親会社株主に帰属する四半期利益は、それぞれ4億円、8億円の増加となりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	902億71百万円	819億61百万円	△83億 9百万円	△9.2%
営業利益	65億70百万円	64億25百万円	△1億45百万円	△2.2%
経常利益	67億60百万円	71億72百万円	4億12百万円	6.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	21億 0百万円	29億84百万円	8億83百万円	42.1%
(参考)1米ドル平均レート	109.67円	107.52円	△2.15円	—

セグメント別の概況は以下のとおりです。

<制御事業>

	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	829億 3百万円	750億14百万円	△78億88百万円	△9.5%
営業利益	66億61百万円	67億66百万円	1億 5百万円	1.6%

制御事業の売上高は、主にCOVID-19感染拡大や為替の変動影響などにより、前年同期比で78億円減少しました。一方、営業利益は、粗利率の改善及び販管費の減少などにより、前年同期比で1億円増加しました。

<計測事業>

	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	53億72百万円	58億31百万円	4億58百万円	8.5%
営業利益	81百万円	63百万円	△18百万円	△22.7%

計測事業は、売上高は堅調に推移しましたが、主にライフイノベーション事業における先行投資の影響などにより、増収減益となりました。

<航機その他事業>

	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	19億95百万円	11億15百万円	△8億80百万円	△44.1%
営業利益	△1億71百万円	△4億 4百万円	△2億32百万円	—

航機その他事業は、主にCOVID-19感染拡大に伴う経済活動制限による、航空関連機器需要の低迷などにより、減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、たな卸資産や投資有価証券が増加した一方、受取手形及び売掛金や現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ125億円減少し4,770億円となりました。

また、負債合計は、未払金が増加した一方、支払手形及び買掛金やコマーシャル・ペーパーが減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ129億円減少し1,853億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億円増加し2,917億円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.5ポイント増加し、59.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、COVID-19の影響による極めて不透明な事業環境が業績に与える影響について合理的な算定が困難であるため未定としていましたが、今回、外部環境はいまだ不透明でありながら、2021年3月期については、当第1四半期を底に、今後、年度末に向けて、COVID-19感染拡大防止の取組みと経済活動再開への動きがバランスを取りながら徐々に回復に向かうものの大きな回復は見込めず、当社グループの業績にも影響を与えるという前提シナリオを置いたうえで、現時点で入手可能な情報等に基づき以下のとおり算定しました。

なお、連結業績見通しの前提となる為替レートは、1USD=105円を想定しています。

今回公表する連結業績予想は、上述の前提シナリオのもと、現時点において入手可能な情報等により算定したもので、実際の業績は今後の様々な要因によって本予想と異なる結果となる可能性があります。COVID-19感染拡大の事業への影響等は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす変動が生じた場合にはこの連結業績予想を見直し、速やかに公表します。

<連結業績予想(通期)>

	2020年3月期(実績)	2021年3月期(予想)	差異	増減率
売上高	4,044億32百万円	3,600億円 ～3,900億円	△444億32百万円 ～△144億32百万円	△11.0% ～△3.6%
営業利益	355億88百万円	230億円 ～300億円	△125億88百万円 ～△55億88百万円	△35.4% ～△15.7%
経常利益	363億1百万円	230億円 ～300億円	△133億1百万円 ～△63億1百万円	△36.6% ～△17.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	146億86百万円	140億円 ～190億円	△6億86百万円 ～△43億14百万円	△4.7% ～△29.4%
(参考)1米ドル平均レート	108.96円	105円	△3.96円	-

(参考)セグメント別 連結業績予想  
受注高(通期)

	2020年3月期(実績)	2021年3月期(予想)	差異	増減率
制御事業	3,859億13百万円	3,210億円 ～3,480億円	△649億13百万円 ～△379億13百万円	△16.8% ～△9.8%
計測事業	257億14百万円	240億円 ～260億円	△17億14百万円 ～2億85百万円	△6.7% ～1.1%
航機その他事業	70億34百万円	50億円 ～60億円	△20億34百万円 ～△10億34百万円	△28.9% ～△14.7%
合計	4,186億62百万円	3,500億円 ～3,800億円	△686億62百万円 ～△386億62百万円	△16.4% ～△9.2%

## 売上高 (通期)

	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (予想)	差異	増減率
制御事業	3,705億50百万円	3,300億円 ~3,570億円	△405億50百万円 ~△135億50百万円	△10.9% ~△3.7%
計測事業	247億77百万円	240億円 ~260億円	△7億77百万円 ~12億22百万円	△3.1% ~4.9%
航機その他事業	91億 5百万円	60億円 ~70億円	△31億 5百万円 ~△21億 5百万円	△34.1% ~△23.1%
合計	4,044億32百万円	3,600億円 ~3,900億円	△444億32百万円 ~△144億32百万円	△11.0% ~△3.6%

## 営業利益 (通期)

	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (予想)	差異	増減率
制御事業	341億59百万円	240億円 ~300億円	△101億59百万円 ~△41億59百万円	△29.7% ~△12.2%
計測事業	16億38百万円	0億円 ~5億円	△16億38百万円 ~△11億38百万円	△100.0% ~△69.5%
航機その他事業	△2億 9百万円	△10億円 ~△5億円	△7億90百万円 ~△2億90百万円	—
合計	355億88百万円	230億円 ~300億円	△125億88百万円 ~△55億88百万円	△35.4% ~△15.7%

## &lt;業績予想のご利用にあたっての注意事項&gt;

上記業績予想は、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたもので、実際の業績は予想と異なることがあります。

業績の変動要因となり得る主なものは以下のとおりです。

- ・米ドル、ユーロ、アジア通貨、中東通貨を中心とした為替相場の変動
- ・原油価格の急激な変動
- ・主要市場における政治経済情勢の急変
- ・中東地域、東アジア等における地政学的なリスク
- ・貿易規制などのビジネス環境の変化
- ・市場における製品需給の急激な変動
- ・日本の株式相場の変動
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・M&A、製品開発等における他社との提携関係
- ・地震、洪水、津波などの自然災害の発生

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	101,522	92,805
受取手形及び売掛金	175,687	167,855
商品及び製品	14,297	15,730
仕掛品	7,516	7,895
原材料及び貯蔵品	15,527	16,824
その他	18,003	17,022
貸倒引当金	△3,673	△3,808
流動資産合計	328,882	314,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,306	44,044
その他	38,752	38,129
有形固定資産合計	83,059	82,173
無形固定資産		
ソフトウェア	12,525	11,941
のれん	3,132	4,612
その他	7,108	7,533
無形固定資産合計	22,766	24,088
投資その他の資産		
投資有価証券	42,933	44,702
その他	14,009	13,756
貸倒引当金	△1,971	△1,958
投資その他の資産合計	54,970	56,500
固定資産合計	160,796	162,762
資産合計	489,678	477,087

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,358	20,524
電子記録債務	9,723	11,600
短期借入金	16,400	15,941
コマーシャル・ペーパー	30,000	20,000
未払金	13,367	18,443
未払法人税等	4,769	4,611
前受金	33,382	34,708
賞与引当金	15,689	8,053
工事損失引当金	7,606	7,374
ソフトウェア対策強化引当金	898	757
その他	22,704	24,332
流動負債合計	178,900	166,347
固定負債		
長期借入金	4,080	4,080
退職給付に係る負債	4,590	4,696
ソフトウェア対策強化引当金	1,840	1,486
その他	8,794	8,689
固定負債合計	19,305	18,952
負債合計	198,206	185,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	54,386	54,383
利益剰余金	199,080	197,542
自己株式	△1,400	△1,400
株主資本合計	295,466	293,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,020	7,878
為替換算調整勘定	△14,677	△14,039
退職給付に係る調整累計額	△1,905	△1,903
その他の包括利益累計額合計	△9,562	△8,065
非支配株主持分	5,568	5,926
純資産合計	291,472	291,787
負債純資産合計	489,678	477,087



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	90,271	81,961
売上原価	49,748	44,362
売上総利益	40,522	37,599
販売費及び一般管理費	33,951	31,173
営業利益	6,570	6,425
営業外収益		
受取利息	145	73
受取配当金	333	326
持分法による投資利益	454	336
為替差益	-	250
その他	250	340
営業外収益合計	1,183	1,327
営業外費用		
支払利息	125	119
為替差損	513	-
その他	355	461
営業外費用合計	994	580
経常利益	6,760	7,172
特別利益		
固定資産売却益	80	5
投資有価証券売却益	13	-
事業譲渡益	※1 823	-
特別利益合計	918	5
特別損失		
固定資産売却損	8	0
固定資産除却損	97	9
投資有価証券評価損	-	29
事業構造改善費用	-	882
ソフトウェア対策強化引当金繰入額	※2 3,049	-
特別損失合計	3,155	921
税金等調整前四半期純利益	4,523	6,256
法人税、住民税及び事業税	2,122	2,249
法人税等調整額	△73	605
法人税等合計	2,048	2,854
四半期純利益	2,474	3,402
非支配株主に帰属する四半期純利益	374	418
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,100	2,984

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,474	3,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△745	850
繰延ヘッジ損益	△15	-
為替換算調整勘定	△3,888	626
退職給付に係る調整額	49	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△101	15
その他の包括利益合計	△4,701	1,492
四半期包括利益	△2,226	4,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,415	4,481
非支配株主に係る四半期包括利益	188	412

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日)が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、エンジニアリングを含まないフィールド機器等の製品の販売については、従来、契約を会計処理単位とし、契約に含まれるすべての製品の引き渡し完了した時点で収益を認識していましたが、契約に複数の製品が含まれる場合には製品ごとに履行義務を充足した時点で収益を認識する処理に変更しています。また、売上リベート等の顧客に支払われる対価については、従来、販売費及び一般管理費として処理する方法によっていましたが、取引価格から減額する方法に変更しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しています。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微です。

(四半期連結損益計算書関係)

※1. 事業譲渡益

樹脂型渦流量計事業の譲渡に係るものです。

※2. ソフトエラー対策強化引当金繰入額

お客様に対するソフトエラー対策及びサポート強化に伴い、発生が見込まれる費用を計上したものです。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	前年同期比
制御	外部顧客への売上高	82,903	75,014	△7,888
	営業利益	6,661	6,766	105
計測	外部顧客への売上高	5,372	5,831	458
	営業利益	81	63	△18
航機その他	外部顧客への売上高	1,995	1,115	△880
	営業利益	△171	△404	△232
四半期連結 損益計算書 計上額	外部顧客への売上高	90,271	81,961	△8,309
	営業利益	6,570	6,425	△145

(参考) 地域ごとの売上高

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		対前期比
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
日本	25,010	27.7	24,629	30.0	△381
海外	65,260	72.3	57,332	70.0	△7,928
東南アジア・極東	15,994	17.7	13,867	16.9	△2,126
中国	9,645	10.7	12,460	15.2	2,815
インド	3,414	3.8	2,115	2.6	△1,299
欧州全域	7,878	8.7	6,973	8.5	△905
ロシア	4,784	5.3	3,661	4.5	△1,122
北米	8,030	8.9	7,651	9.3	△379
中東・アフリカ	13,280	14.7	8,994	11.0	△4,285
中南米	2,232	2.5	1,606	2.0	△626
連結	90,271	100.0	81,961	100.0	△8,309

<参考資料>

2020年8月12日  
横河電機株式会社

2021年3月期 第1四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	2019/6		2020/6		前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	90,271	—	81,961	—	△8,309	—
営業利益	6,570	7.3%	6,425	7.8%	△145	0.5%
経常利益	6,760	7.5%	7,172	8.8%	412	1.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,100	2.3%	2,984	3.6%	883	1.3%
総資産	465,698		477,087		11,389	
純資産	289,316		291,787		2,471	
自己資本当期純利益率	0.7%		1.0%		0.3%	
1株当たり四半期純利益	7.87円		11.18円		3.31円	
設備投資	2,363		3,311		948	
減価償却費	4,603		4,337		△266	
研究開発費	6,210		6,261		51	
期中平均為替レート (米ドル)	109.67円		107.52円		△2.15円	

受注高

(単位：百万円)

	2019/6	2020/6	2021/3 予想
制御事業	95,728	74,827	321,000 ~ 348,000
計測事業	6,495	6,398	24,000 ~ 26,000
航機その他事業	1,970	1,881	5,000 ~ 6,000
合計	104,193	83,106	350,000 ~ 380,000

売上高

(単位：百万円)

	2019/6	2020/6	2021/3 予想
制御事業	82,903	75,014	330,000 ~ 357,000
計測事業	5,372	5,831	24,000 ~ 26,000
航機その他事業	1,995	1,115	6,000 ~ 7,000
合計	90,271	81,961	360,000 ~ 390,000

営業利益

(単位：百万円)

	2019/6	2020/6	2021/3 予想
制御事業	6,661	6,766	24,000 ~ 30,000
計測事業	81	63	0 ~ 500
航機その他事業	△171	△404	△1,000 ~ △500
合計	6,570	6,425	23,000 ~ 30,000